

第3章 目標

私たちの暮らしを支え、生命を育む生物多様性の重要性を認識し、生物多様性がもたらす自然の恵みを将来にわたり持続的に享受できる社会を構築するため、生物多様性に関する世界目標である『愛知目標』を踏まえ、目指すべき目標及び基本方針を次のとおり掲げます。

〔基本目標〕

豊かな自然と人間とが共生するふるさと“おおいた”の創造

〔基本方針〕

- 1 豊かな生物多様性が人の暮らしを支えていることを理解する
教育、広報、普及啓発を強化する
- 2 生物多様性と人のつながりを考え行動する
日々の暮らしや産業と生物多様性の調和を図る
- 3 生態系のつながりを大切に豊かな自然が残る地域や生きものを守る
重要な地域、生態系、種を保全する
- 4 生物多様性がもたらす恵みをより豊かにする
生物多様性の回復を図る
- 5 豊かな生物多様性を未来につなぐ
科学的根拠に基づき行動する

『愛知目標』を踏まえた上記の基本方針に基づき第4章の行動計画を推進する

*詳細は「資料編」参照